

「海外主要国における計量標準の開発・ 供給体制等の整備状況について」 － 中間報告 －

計量制度検討小委員会第3WG
(平成17年度第七回会合)
平成17年12月2日(金)

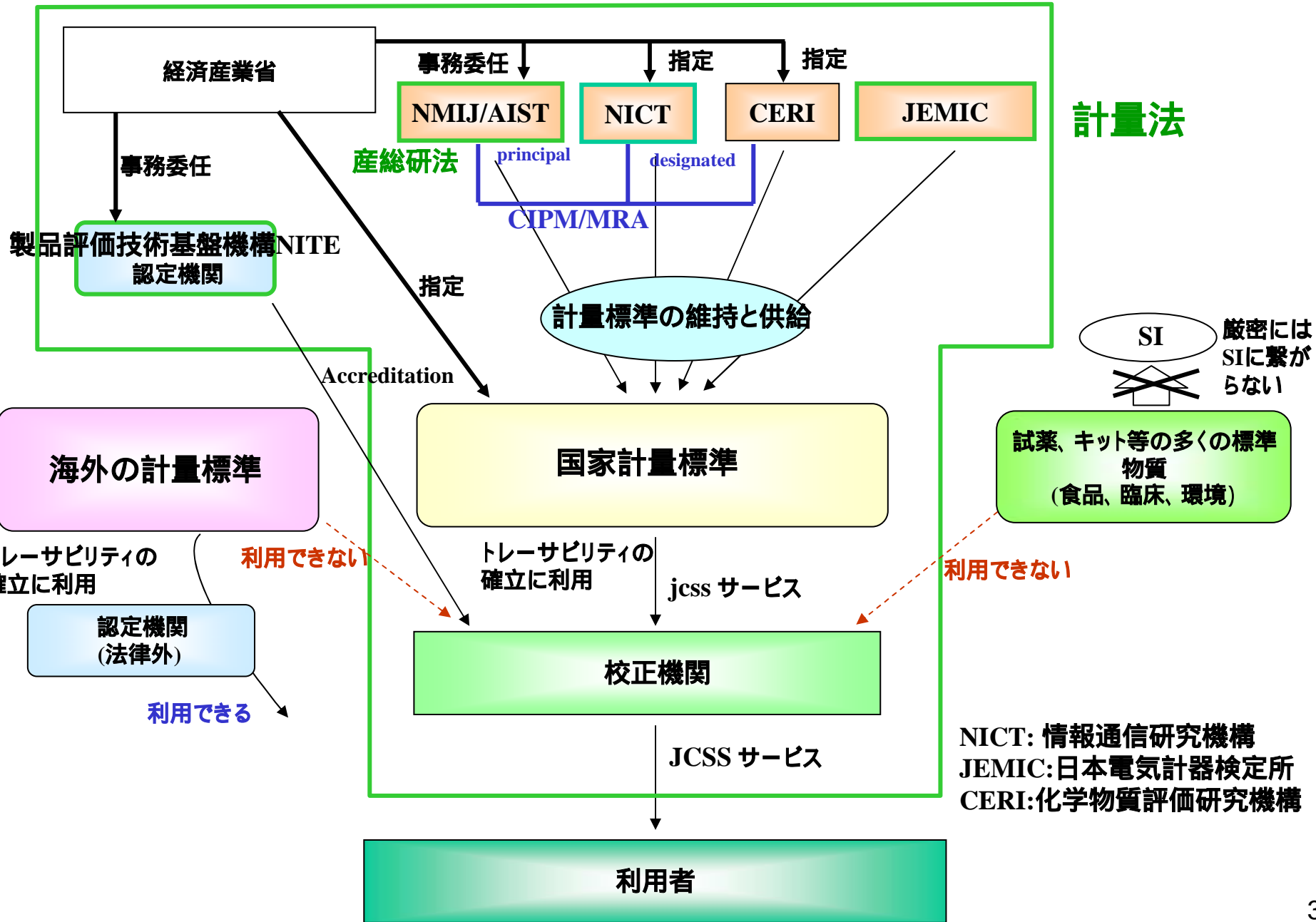
産総研 中野英俊

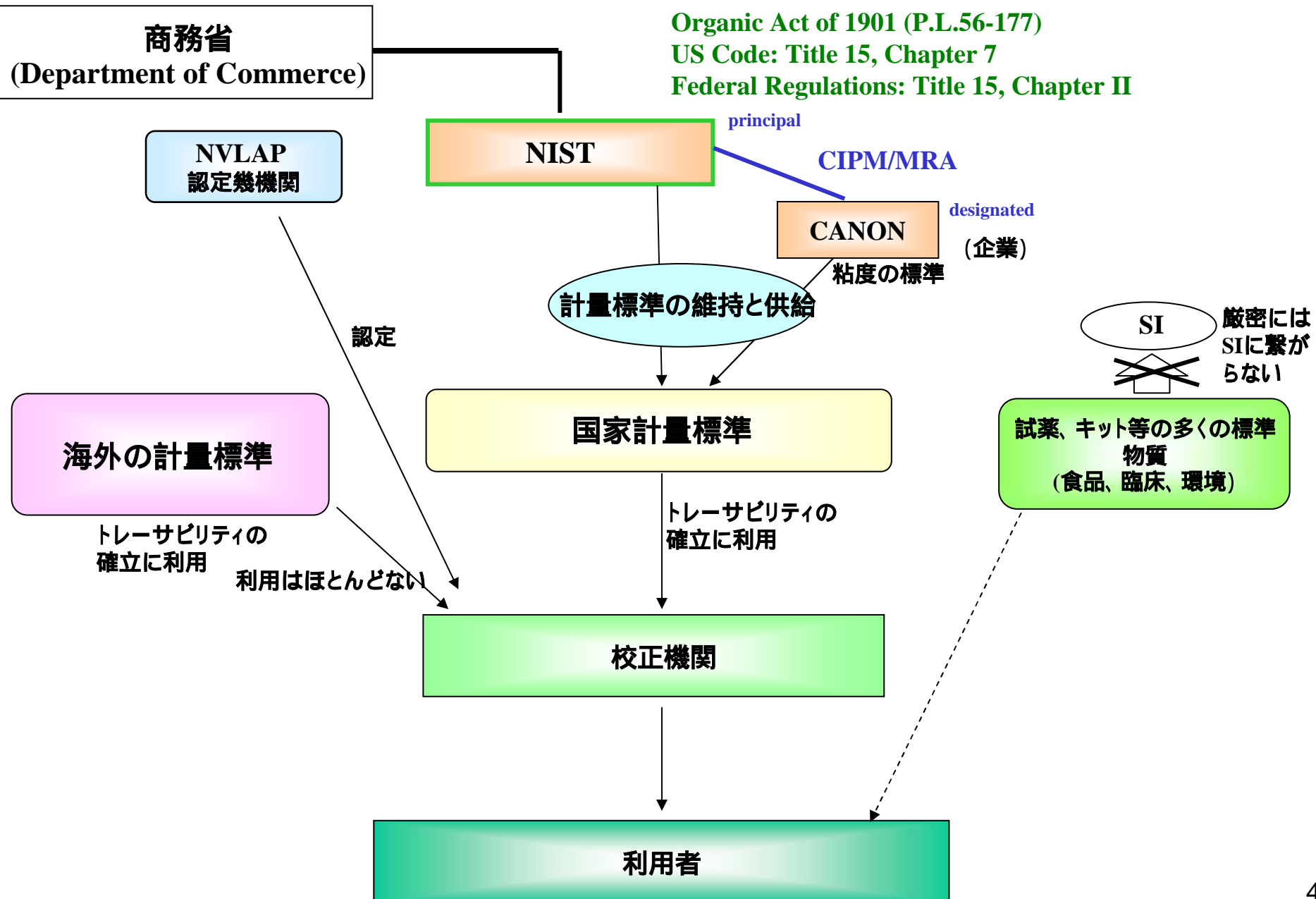
目的

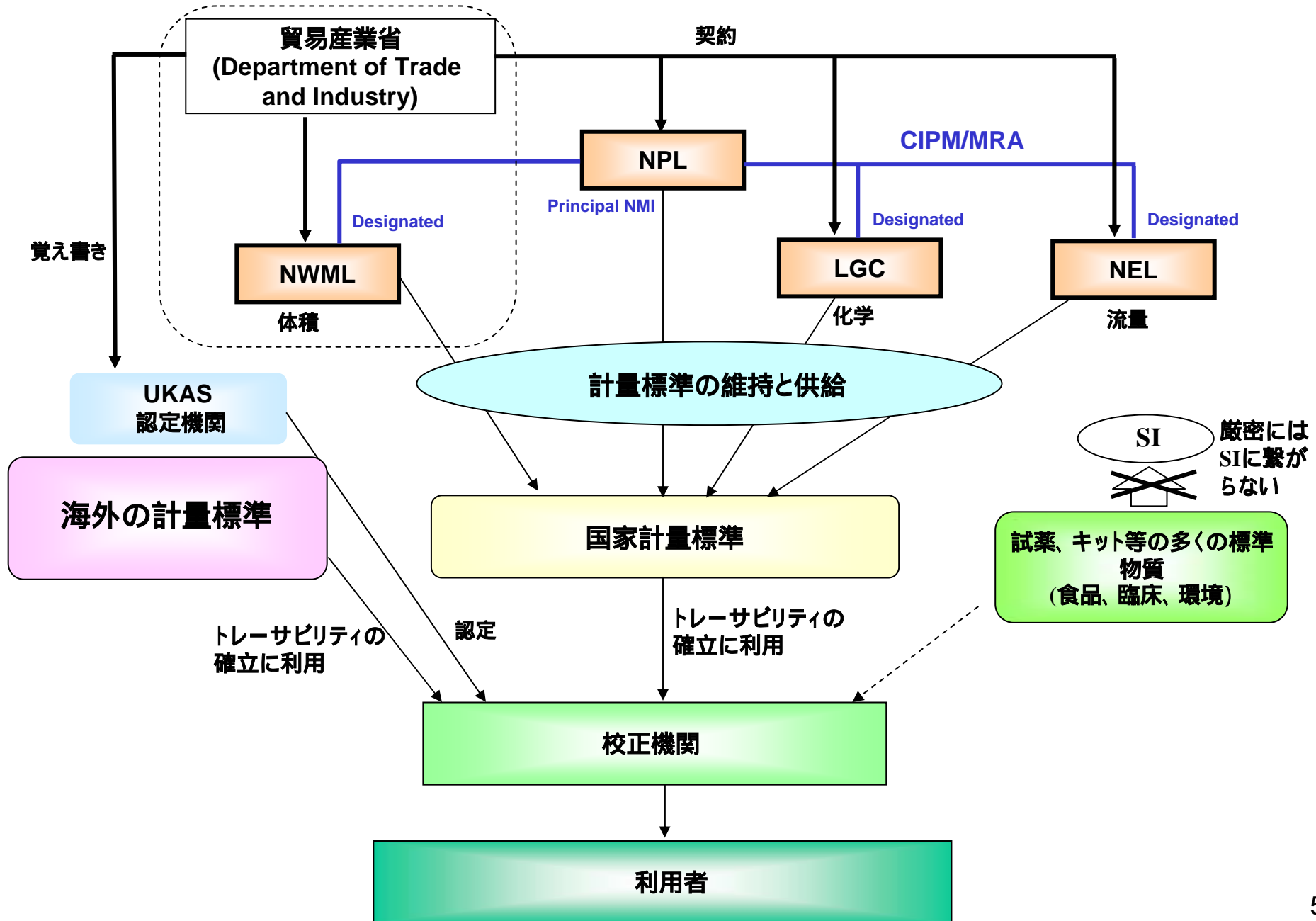
計量制度の見直しに向けて、各国計量標準機関の法的な位置づけ、法規制との関わりや、環境・食品・医療分野への対応等について調査し、我が国の計量標準供給を充実させるための参考とする。

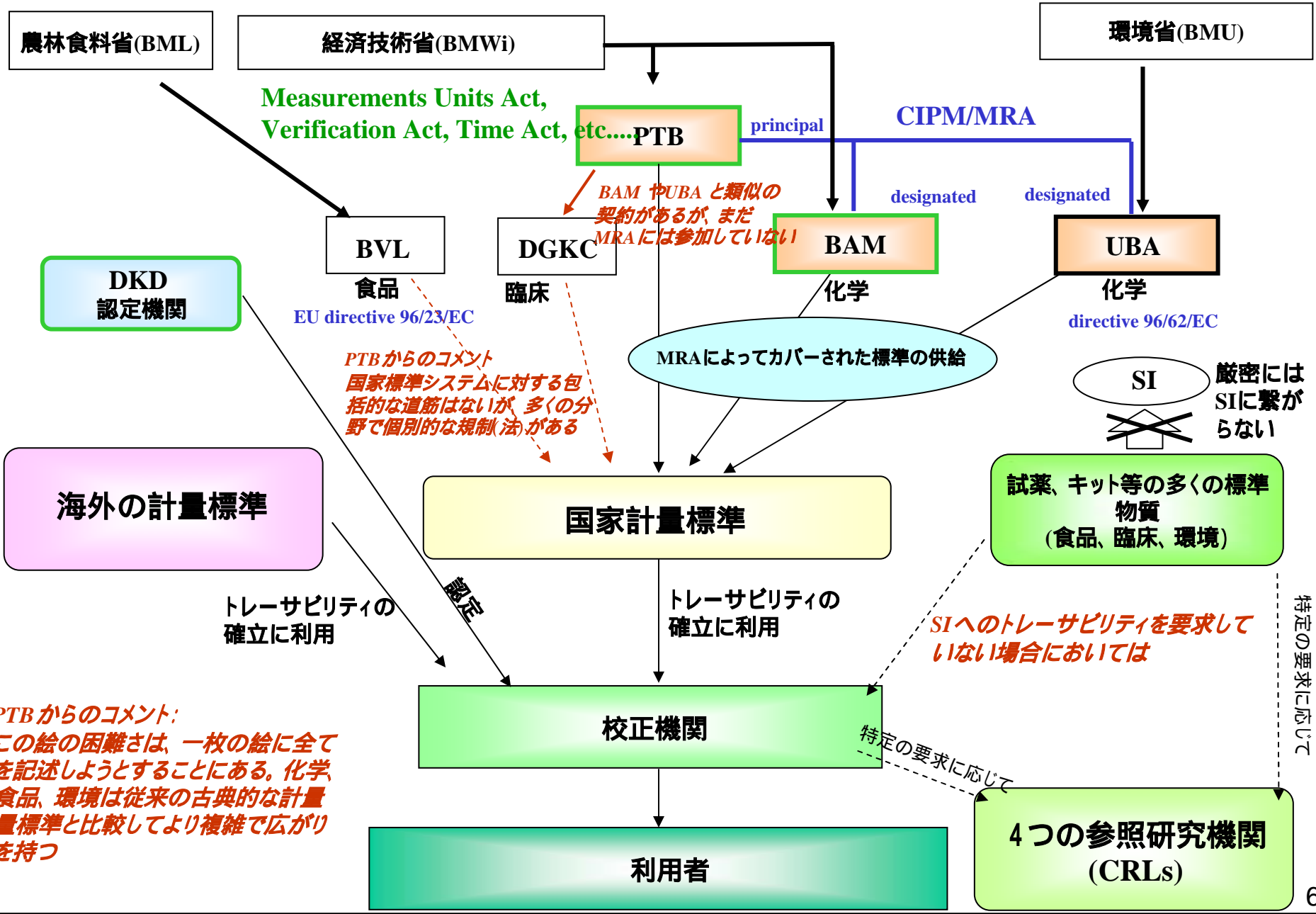
調査内容

国家計量標準と国家計量標準の供給機関について
国家計量標準の開発・整備・供給等について
国家計量標準と法規制の関係について
環境・臨床検査・食品関連等の急速に広がる計量標準分野について
国際相互承認(CIPM MRA)への対応について
校正事業に対する認定制度について
計量標準のトレーサビリティシステムについて









PTBからのコメント:
 この絵の困難さは、一枚の絵に全てを記述しようとするところにある。化学、食品、環境は従来の古典的な計量標準と比較してより複雑で広がりを持つ

